

誰もが できる 取り組み

スリーアール

3R + 1

プラスワン

買い物には
マイバッグを！



環境対策課 田所

「**3R**」とは
従来から行われてきた、これら「**3R**」の取り組みに
・ **Refuse**（リフューズ／断る）
を加えたものです。
不要なものを買わない、もらわないなど、私たちがすぐに実行できる取り組みです。

ごみ処理には、多くの燃料が必要となり、多くの二酸化炭素が排出されるため、地球温暖化の原因となっています。
今まで「ごみ」として捨てていたものを「資源」として繰り返し使用することで「使い捨て型社会」から「循環型社会」に変えていく必要があります。
「**3R**」をご存知ですか？
・ **Reduce**（リデュース／廃棄物の発生抑制）
・ **Reuse**（リユース／再利用）
・ **Recycle**（リサイクル／再資源化）
これら、環境と経済が両立した循環型社会を作るための3つの取り組みの頭文字を取ったものです。

R (リユース) euse



そのままのかたちで再利用する

新たなごみを出さないために、物を大切に使い、繰り返し長く使うことを心がけましょう。

- ◆修理できるものは修理して使う
- ◆必要とする人に使ってもらう
- ◆可能ならばフリーマーケットアプリやリユースショップを利用する

R (リサイクル) ecycle



新たな製品をつくるための再資源化への協力

出てしまった不要物を、分別して新しい製品の原材料として再利用する。正しい分別が基本です。

- ◆資源を正しく分別し、回収場所に出す
- ◆自治会等が行っている集団資源回収やスーパーの店頭回収などに参加する
- ◆家庭用コンポストなどで、生ごみをたい肥化する

R (リデュース) educe



ごみの発生量や資源の使用量を減らす

「不要となるもの（ごみ）」を減らし、ごみが発生しないようにしましょう。

- ◆必要なものを必要な量だけ購入する
- ◆使い捨てではなく、繰り返し使える商品を選ぶ
- ◆詰め替えできる商品を活用する
- ◆食材は食べきれぬ量を買う

R (リフューズ) efuse



ごみの元になるものは買わない、もらわない

マイバッグを持参してレジ袋を断るなど、ごみになるものは買わない、もらわないようにして、必要なものだけを選択することを心がけましょう。

- ◆マイ容器を使う
- ◆テイクアウトして自宅で食べる時は、割り箸やスプーンをもらわない
- ◆試供品など、不要なものはもらわない

あなたもできる！ 地球を守る取り組み！

問 環境対策課 (☎ 82・2202 / IP ☎ 88・9078)

日常生活を送るうえで必ず出る「ごみ」。宇陀市でもごみの減量化は大きな問題となっており、地球温暖化や海洋プラスチックなど環境問題とも直結しています。ごみを減らし地球環境を守るため、自分自身ができる取り組みについて考えてみましょう。

環境に対する 関心の高まり

私たちの暮らしから出るごみの量は、経済成長や物流の変化とともにポリ袋やプラスチック容器、ペットボトル製品が増え、生活雑貨や衣類も安価な製品の流通による消費拡大によって増加してきました。その後、大量に出されるようになったごみやその処分方法が地球環境に負担を与えるとして社会問題となり、ごみの減量化を推進する動きやカーボンニュートラルの考えが出てきました。

宇陀市の家庭ごみの排出量は、平成18年をピークに減少傾向が続いていましたが、近年はほぼ横ばいとなっています。

こうした中、国連で採択された「SDGs（持続可能な開発目標）」の中に環境にかかわる項目が含まれており、世界規模で環境に対する関心が高まっています。

私たちにできること

そして今、この地球に生きる私たちができることとして、「3R」という取り組みが注目されています。市民の皆さんに実施していただいている分別収集もその一つであり、これからも継続していかねければならないものと考えています。

さらに近年では、「3R+1」という考え方が提唱されており、環境問題を改善するための活動として大きな期待が寄せられています。（次ページで紹介しています。）これらの取り組みは、すでに多くの方が参加しておられますが、さらに活動の輪を広げ、私たち一人ひとりが資源やエネルギーの無駄遣いを見直し、意識を変え、とで美しい地球と安心して暮らせる資源循環型社会のまちづくりに貢献しましょう。



環境対策課長 山中

家庭での生ごみ 減量対策！

私たちの生活において、最も身近な燃やせるごみを減量するには、家庭における皆さん一人ひとりの意識と努力が必要です。

家庭から出される燃やせるごみの内、約40%が生ごみで、その約70%は水分です。水分は生ごみの腐敗・悪臭の原因になり、ごみの水分が多いと焼却効率がダウンし処理費用が余分にかかってしまいます。

こうした水分は、水切りを行うことで生ごみの重さは半分程度になります。生ごみの水分を切る水切りネットなどを利用すれば、簡単に水を切ることができます。水切りの徹底で生ごみの減量を実践しましょう。

「生ごみ処理機」で おいしい野菜を！

購入費の一部を補助！

家庭用の生ごみ処理機は、生ごみを乾燥物質やたい肥に変えることでごみの量を抑制することができます。

できたたい肥を使って、自宅のベランダや庭で安全で美味しい野菜を育てることもできます。

市では、家庭用生ごみ処理機または処理容器を購入し、ごみの減量に取り組まれる方に、予算の範囲内において購入費用の一部を補助します。

家庭菜園が趣味の方もぜひ利用してください！

皆さんの取り組み①

コンポストを利用した 有機たい肥作り

稲本 喜典さん ご夫妻
知子さん (榛原萩原)

利用のきっかけは？

コンポストは市の補助金を利用して2台購入し、2か月ほど前から使用しています。

きっかけは、近所の方が利用されていて、勧められたことです。

私も退職後、家庭菜園で野菜を作っており、できたい肥は肥料として使いたいと思っています。

有機肥料なので土が肥えて良い野菜ができるかと期待しています。



▶稲本さんご夫妻と自宅裏の畑に設置したコンポスト

利用するのに注意していることは？

コンポストに入れるのは、野菜くずだけに入っています。肉や魚などの生ごみを入れると、虫が湧いたり、イノシシやアライグマなどが食べに来ると聞きましたので。

そのおかげで臭いもほとんどありません。



入れるのは
野菜くずのみ

できたい肥はブロックを
取って下から取り出せるよう
に工夫されています。



数多くの野菜が育つ稲本さんの畑。採れた野菜はご近所にも配ってられます。有機肥料でもっと美味しくなるはず。

利用された感想は？

利用して間がないので、まだ肥料はできていませんが、上手にいけば肥料の購入量をかなり減らせると思います。数か月かかるので寒肥として利用する予定です。

ごみが減らせて美味しい野菜ができれば言うことないですね。

もう1台購入しようかとも思っています。

前を通った方にコンポストのことを聞かれることもあります。多くの方が興味をもってくれればと思います。

皆さんの取り組み②

乾燥式生ごみ処理機で ごみの減量化

岡本ひろみさん (大宇陀春日)

どのような機械ですか？

機械に入れた生ごみを熱風で乾燥させることにより、ごみの量を減らすことができます。

いろんな機種が販売されているようですが、私は母親と2人暮らしでごみの量が少ない方なので、ごみの量に合わせて「パリパリキューブライト」という小さなものを選びました。



▶ひろみさん(左)と姉の敦子さん(右)。ひろみさんの左横が生ごみ処理機

利用のきっかけは？

仕事の都合上、ごみを出せる日がありなく、クリーンセンターに持ち込んでいたのですが、置いておくと臭いもしますし、持っていく量が多くなり運ぶのも大変でした。

1年ほど前、姉からごみの量を減らすことができる生ごみ処理機を勧められ、市の補助金を利用して購入しました。

利用されているかがですか？

毎晩、キッチンの三角コーナーにたまった生ごみを、処理機に入れてセットしてから就寝します。水気を切った生ごみを容器に入れて、スイッチを押すだけなのでとても簡単です。朝には



水気を切った生
ごみを入れて...

スイッチを押す
だけ！



▲カラカラになった
乾燥後のごみ

カラカラに乾燥して、量も5分の1ぐらいになっていきますので、ごみ箱に捨てるだけです。忙しい朝でも全く手間がかからないので助かります。

処理中は臭いもありませんが、音もほとんどないので、就寝中も気になりません。熱風でもそんなに温度が高くないのか、ラップなどのビニールをいれても大丈夫なので仕分けの手間もないですし、電気代もあまりかかりません。

乾燥したごみになるので、置いておいても腐りませんし、たい肥としても使えるようです。

使い始めて1年ですが、ごみの持ち込み回数かなり減り、本当に助かっています。

ごみの出し方に ご協力を！



しっかりと
しばる！

空気を
抜く

しっかりと
水を切る！

ごみは
入れすぎない！

開けたままで
出さない！

テープやヒモで
とめない！

分別方法など、詳しくは、「家庭ごみの分別と出し方手引き」をご覧ください。

